

## ナルク箕面・ナルク吹田の記念式典に参加して

ナルク箕面が旧「わかばの会」より分離独立して5年が経過しました。11月13日(金)12時よりみのお山荘「風の杜」にて「独立5周年記念の集い」が開催され、招待を受けましたので出席しました。5年前迄は豊中・池田・箕面として仲良く一緒に活動してきましたが、本部の指示も有り箕面は独立しました。独立時には分断されたという思いや、痛み、別れの辛さがあったと聞きました。箕面は分離の時の会員数は94名だったのが、今は2倍以上の190名になり、財政的にも十分に余裕を持った運営ができるようになったそ



うです。箕面市の発展と共にナルク箕面も素晴らしく発展して行かれました。これも優秀な会員が積極的に活動された結果だと思います。これから先、益々

のご発展をお祈り申し上げます。

翌日の11月14日(土)10時より、吹田市メイシアター3階レセプションホールにて、ナルク吹田の20周年記念式典が開催され、出席させていただきました。第一部はナルク吹田代表、高畑ナルク会長、吹田市長の挨拶があり、その後記念講演がありました。「高齢者の権利擁護について」というテーマで、吹田市役所高齢支援課の平井倫子さんが1時間大変分かり易い口調で話をして下さいました。自分の命は自分で守り、住み慣れた町で安心して暮らして行きましようというのが基調になっていました。第二部は食事をしながら、芸達者な会員の皆さんのマジックショー、詩吟、コーラス、民謡などのアトラクションがあって盛り上がり楽しく過ごしました。(大井文夫)

## 熱戦の「棒サッカー大会」にボランティア

11月27日豊泉家体育館(旧千里体育館)にて施設の方たちの棒サッカー大会が行われました。寒く風の強い一日でしたが、ナルクからも14人のお助けマンが介助の手助けに。体育館の中には多くのボランティアの方々が待機していらっしゃいました。駐車場に施設の車両が到着すると車椅子の人や介助を必要とされる人達が下り来られるので、その方々をグループの名前の貼ってある場所まで介助してお連れすることから始まりました。



1チーム10人編成でA~Fコートまで6コートで試合が始まり、車椅子からコートの椅子に座り替えて戴き、ベルトで身体を固定して10人ずつで向かい合って座り戦います。風船より少し硬めの棒を持ち、ボールをゴールへ運びこみます。必死なので椅子をガタガタと揺り動かして力を出し切って熱戦を繰り広げていました。皆さま、お疲れさまでした。(大前初代)